

(6) 春日居地区

・施設配置状況

地区の大部分を山地が占めていることから、人口・施設ともに南東部に集約されており、寺本周辺の10施設を含めた21施設(15用途)を配置しています。(図3-16)



図 3-16 春日居地区の施設配置状況

・保有施設の現状

春日居地区は21施設(38棟)延床面積22,379.88㎡(市全体の延床面積の10.1%)を保有しており、住民一人当たり延床面積は3.07㎡/人となっています。(表3-8)

保有施設の用途別内訳を見ると、小学校(1校)の割合が19.3%と最も大きく、中学校(1施設)の18.8%、市営住宅(1施設)の11.1%を合わせて延床面積の49.2%を占めています。

大規模改修を検討する目安となる築30年以上経過した建物の施設延床面積の割合は43.4%と市全体(50.3%)より低くなっていますが、庁舎、中学校では80%以上となっています。

施設維持管理コストは230,370千円と市全体の14.6%を占めており、一人当たり31.6千円/人と2番目に高くなっています。

施設用途類型	施設延床面積(A)			築30年を経過した建物(B)		施設維持管理コスト		
	延床面積	住民一人当たり	構成比	延床面積	構成比(B÷A)	合計	住民一人当たり	構成比
庁舎	2,029.94㎡	0.28㎡/人	9.1%	1,687.13㎡	83.1%	9,240千円	1.3千円	4.0%
消防・防災施設	244.00㎡	0.03㎡/人	1.1%	132.00㎡	54.1%	5,559千円	0.8千円	2.4%
小学校	4,320.12㎡	0.59㎡/人	19.3%	3,159.12㎡	73.1%	13,929千円	1.9千円	6.1%
中学校	4,212.04㎡	0.58㎡/人	18.8%	3,590.00㎡	85.2%	11,213千円	1.5千円	4.9%
給食施設	830.00㎡	0.11㎡/人	3.7%	-	-	3,340千円	0.5千円	1.4%
集会所	1,297.32㎡	0.18㎡/人	5.8%	-	-	15,666千円	2.2千円	6.8%
図書館	320.75㎡	0.04㎡/人	1.4%	-	-	9,754千円	1.3千円	4.2%
文化施設	1,095.45㎡	0.15㎡/人	4.9%	-	-	10,141千円	1.4千円	4.4%
体育施設	238.53㎡	0.03㎡/人	1.1%	121.73㎡	51.0%	17,728千円	2.4千円	7.7%
市営住宅	2,479.39㎡	0.34㎡/人	11.1%	221.10㎡	8.9%	3,740千円	0.5千円	1.6%
保育所	1,793.94㎡	0.25㎡/人	8.0%	810.30㎡	45.2%	99,355千円	13.6千円	43.1%
児童館	587.88㎡	0.08㎡/人	2.6%	-	-	1,919千円	0.2千円	0.8%
高齢福祉施設	1,574.50㎡	0.22㎡/人	7.0%	-	-	21,354千円	2.9千円	9.3%
商業・観光施設	187.12㎡	0.03㎡/人	0.9%	-	-	100千円	0.1千円	0.1%
保健・衛生施設	1,168.90㎡	0.16㎡/人	5.2%	-	-	7,332千円	1.0千円	3.2%
合計	22,379.88㎡	3.07㎡/人	100.0%	9,721.38㎡	43.4%	230,370千円	31.6千円	100.0%

表 3-8 春日居地区の施設用途類型別の状況

・人口動態

春日居地区は、7,284人を有しており、将来人口推計から平成37年度に総人口が6,641人(643人減、-8.8%)、平成52年度には5,761人(1,523人減、-20.9%)となり、年少人口が569人(498人減、-46.7%)、高齢者人口が2,189人(391人増、+21.7%)となることから、人口減少と高齢人口の増加が見込まれる地区となります。(図3-17)

このため、今ある施設22,379.88㎡(住民一人当たり3.07㎡/人)を全て保有し続けると、住民一人当たり延床面積は平成37年度に3.37㎡(1.1倍)、平成52年度に3.88㎡(1.26倍)へと推移していきます。(図3-18)

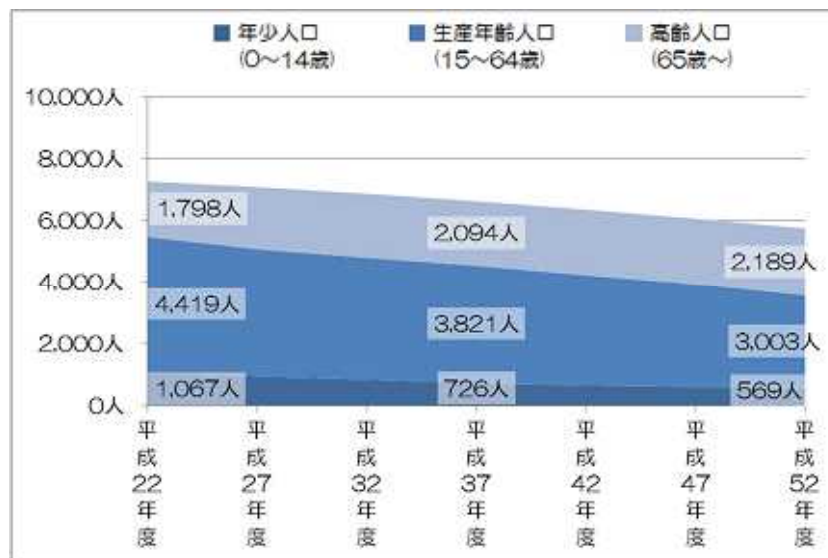


図 3-17 年齢階級別の人口推移



図 3-18 人口推移と住民一人当たり延床面積